3. バス路線の延長

区分	バス路線延長 (km) (a)	うちバスがすれ違えない 区間延長(km) (b)	バスのすれ違い可能率(%) (c)= $\frac{(a)-(b)}{(a)}$
一般国道	34, 881	723	98
都道府県道	57, 178	7, 138	88

- 注) 1. 「令和3年度全国道路・街路交通情勢調査」による。
 - 2. バス路線は、一般乗合バスの路線である。
 - 3. バスがすれ違えない区間とは、バス路線のうち車道幅員5.5m未満の区間である。
 - 4. 都道府県道とは、主要地方道及び一般都道府県道の合計である。

4. 国道の車道幅員の国際比較

国	名	道路種別	延長(km)		割合	年 次
日本	一般国道	調査対象延長	56, 012	100.0%	2021	
		うち幅員7m以上	17, 815	31.8%		
ドイツ	連邦道路	調査対象延長	37, 133	100.0%	2022	
		うち幅員7m以上	29, 942	80.6%		
アメリカ	主要幹線道路	調査対象延長	243, 816	100.0%	2023	
		うち幅員7.3m以上	200, 314	82.2%		

出典:

日本:国土交通省「令和3年度全国道路・街路交通情勢調査」による

ドイツ: 「Verkehr in Zahlen 2024/2025」によるアメリカ: 「Highway Statistics 2023」による

注) 幅員7mとは、バスなどの大型車が楽にすれ違える道路である。